

横須賀市の児童生徒の読書実態調査集計結果について

1. 調査の目的

平成 29 年度に策定した第 3 次横須賀市子ども読書活動推進計画の進捗状況を把握するため実態調査を実施しました。

2. 調査の概要

(1) 調査内容

平均読書冊数や読書についての意識、学校図書館利用の調査

小学生用調査票（別紙 1）・中学生用調査票（別紙 2）を各学校あて送付

(2) 調査対象

市立小学校の 4・5・6 年生の各学年の抽出 1 クラス

市立中学校の各学年の抽出 1 クラス

※平成 25 年度までは抽出校調査。平成 26 年度から全校調査

(3) 実施期間

平成 30 年 12 月 3 日～21 日

(4) 調査基準

平成 30 年 11 月の 1 カ月間

3. 調査集計結果と今後の対応

(1 カ月の読書冊数の全国との比較)

区 分		今回調査値 (30 年度)			前回調査値 (29 年度)			基準値 (28 年度)		
		本	雑誌	マンガ	本	雑誌	マンガ	本	雑誌	マンガ
小学生	横須賀	7.1 冊	1.1 冊	6.7 冊	7.5 冊	1.4 冊	6.7 冊	7.5 冊	1.5 冊	8.5 冊
	全国	9.8 冊	2.5 冊		11.1 冊	3.7 冊		11.4 冊	3.7 冊	
中学生	横須賀	2.7 冊	1.2 冊	7.8 冊	2.8 冊	1.2 冊	7.1 冊	3.9 冊	1.7 冊	9.8 冊
	全国	4.3 冊	1.7 冊		4.5 冊	1.7 冊		4.2 冊	1.7 冊	

(1) 平均読書冊数が前年度比較においては若干数値が下がっていますが、5 冊以上の割合が下がっているのが影響しています。また学校間にだいぶ差が生じています。

(2) 小学生、中学生とも「本を 1 冊も読まなかった理由」では「本を読む時間がない」が一番多くなっています。「授業以外で学校図書館を利用しない理由」では「行く時間がないから」が一番多く、中休み及び昼休みに行くことは時間的に難しいのだと思われます。またその他として「外で遊びたいから」「読みたい本がないから」や公共図書館が近い学校は「近くの図書館へ行くから」等があげられます。これも学校間の差が大きくなっています。

- (3) 今後の対応として、学校間の差が大きいことから、市立図書館と学校司書など関係者との連携を深めながら、読書活動の取り組みを工夫してまいります。

4. 結果の公表及び報告

- (1) 市ホームページ及び学校イントラネット上で公表します。
- (2) 調査実施学校に、当該学校分の集計結果を提供します。
- (3) 第3次横須賀市子ども読書活動推進計画の進捗管理を行う社会教育委員会議に、他の実施状況と併せて報告を行います。